

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

| | |
|----------|--|
| 講義名 | 都市社会論 |
| 担当教員名 | 祐成保志・渡邊隼 |
| 単位数(コマ数) | 2単位 (16コマ) |
| 講義曜日・時限 | 金曜日 6・7限 |
| 講義目的 | <p>本講義では、「まちづくり」という集合的な実践について、主に社会学の観点から整理、分析、考察する。</p> <p>かつて、経済開発一辺倒だった都市政策の問題性を主張し、社会開発（シビル・ミニマムの達成）を要求した住民運動／市民運動は、「まちづくり」という流れに結実した。その後、現代に至るまで「まちづくり」という実践は多様な領域に展開し、「まちづくり」という言葉は社会に定着したが、その一方で、「まちづくり」の意味は多義化し、捉えがたいものになってきている。</p> <p>そこで、本講義では、担当者およびゲストスピーカーによる最新の研究／実践報告を素材にして、「まちづくり」という実践を社会的な切り口から捉えると、どのような記述や分析、考察が可能になるのかということについて紹介、検討していきたい。その上で、受講者との双方向的なコミュニケーションを図り、相互理解を促進することを目指す。</p> |
| 成績評価方法 | <p>期末レポート 02月10日頃 締切り</p> <p>共通テーマ 都市社会論と各自の問題関心の接点</p> <p>分量 4000～6000字程度</p> <p>提出方法 ITC-LMSの「課題」で提出してください。</p> |

| No. | 講義日程 | 講義時限 | 講義者 | 講義形式 | 講義タイトル |
|-----|--------|------|----------|---------|------------------------------------|
| 1 | 12月8日 | 6限 | 祐成保志 | フルオンライン | 都市居住の社会学①意味世界としての住居 |
| 2 | 12月8日 | 7限 | 祐成保志 | フルオンライン | 都市居住の社会学②都市空間の管理 |
| 3 | 12月15日 | 6限 | 祐成保志 | フルオンライン | 都市居住の社会学③都市計画と社会事業 |
| 4 | 12月15日 | 7限 | 祐成保志 | フルオンライン | 都市居住の社会学④都市コモンズの可能性 |
| 5 | 12月22日 | 6限 | 渡邊隼 | フルオンライン | 社会学におけるコミュニティ研究①社会学のコミュニティ研究の系譜 |
| 6 | 12月22日 | 7限 | 渡邊隼 | フルオンライン | 社会学におけるコミュニティ研究②「コミュニティ」から「まちづくり」へ |
| 7 | 1月5日 | 6限 | 渡邊隼 | フルオンライン | 日本社会におけるコミュニティの歴史と現在①コミュニティの発端 |
| 8 | 1月5日 | 7限 | 渡邊隼 | フルオンライン | 日本社会におけるコミュニティの歴史と現在②コミュニティ再興／再考 |
| 9 | 1月19日 | 6限 | 武田俊輔 | フルオンライン | コモンズとしての都市祭礼（仮）（前半） |
| 10 | 1月19日 | 7限 | 武田俊輔 | フルオンライン | コモンズとしての都市祭礼（仮）（後半） |
| 11 | 1月26日 | 6限 | 平井太郎 | フルオンライン | 地域社会のアクションリサーチ（仮）（前半） |
| 12 | 1月26日 | 7限 | 平井太郎 | フルオンライン | 地域社会のアクションリサーチ（仮）（後半） |
| 13 | 2月2日 | 6限 | 小山弘美 | フルオンライン | 「住民参加から自治と協働」再考（仮）（前半） |
| 14 | 2月2日 | 7限 | 小山弘美 | フルオンライン | 「住民参加から自治と協働」再考（仮）（後半） |
| 15 | 2月9日 | 6限 | 渡邊隼・祐成保志 | フルオンライン | 講義のまとめ①受講者報告と討議（前半） |
| 16 | 2月9日 | 7限 | 渡邊隼・祐成保志 | フルオンライン | 講義のまとめ②受講者報告と討議（後半） |